

報道関係者各位

令和 8年 3月 12日
山梨県産業技術センター
所長 雨宮俊彦
電話 055-243-6111

全国初！水素ガスを用いたガス灯の研究開発に成功

山梨県産業技術センターでは、脱化石燃料を目的に水電解で生成した水素を、高圧ガスポンペを介さずガス灯の炎として利用することに成功しました。[実用新案登録第 3249878 号(登録日:令和 7 年 1 月 9 日)]

■ 水素ガスを用いたガス灯の特徴

水素ガスを利用して灯す炎のため、LED や蛍光灯とは異なり、やわらかな明るさが特徴です。スイッチを押すだけで、すすの出ないクリーンな高温火炎(約 2000℃)を得ることができ、電気と水さえあれば容易に発光が可能です。

■ 「第 25 回 H2&FC EXPO 春」に展示します

令和 8 年 3 月 17 日(火)から 19 日(木)に東京ビッグサイトで開催される展示会において、(株)電溶工業(昭和町築地新居 1648-5)と協力して試作した水素ガス灯システムを展示します。展示会にお越しいただければ、担当者が詳しく説明いたします(会場では点灯は出来ません)。

また、産業技術センター(甲府市大津町 2094)では、実際の炎をご覧いただくことが出来ます。こちらでの取材は随時お受けしております。



試作したガス灯システム

【問い合わせ先】
管理・連携推進センター 研究管理幹 佐野正明
TEL:055-243-6111(代表) FAX:055-243-6110
e-mail:yitc-cap@pref.yamanashi.lg.jp